



平成28年 9月 1日
国土交通省中部地方整備局
名古屋港湾事務所

発見！幻のカニ「トゲノコギリガザミ」

～名古屋港水族館8月31日より展示中～

平成28年8月28日(日) 中部地方整備局名古屋港湾事務所の周辺海域(中川運河河口付近; 大手ふ頭地区)において、職員が、甲羅の横幅約30cmの大型なカニを捕獲しました。

カニは、“トゲノコギリガザミ”と呼ばれる種類で、平成26年9月にも同海域にて、捕獲しています。名古屋港水族館飼育展示部の中嶋さんによると

「前回の捕獲が、名古屋港内で初めて。おそらく、今回が二度目。伊勢湾内で生息が確認されることは、非常に貴重なこと。是非とも展示したい。」

との要望があったため、同水族館へ寄贈することにしました。

“トゲノコギリガザミ”は、東南アジアから千葉県の水域に生息しており、国内では沖縄から静岡周辺で漁が行われています。浜名湖が最北の生息地とされ、「ドウマンガニ」と呼ばれており、古くからの特産品、幻のカニとも言われています。

名古屋港水族館では、“トゲノコギリガザミ”は、挟む力が恐ろしく強く、危険な生物として、「特別展 デンジャラス・クリーチャーズ～海で出会う危険な生き物たち～」にて展示中です。

配布先 中部地方整備局記者クラブ、専門誌記者会、名古屋港記者クラブ、港湾新聞、
港湾空港タイムズ、日本海事新聞、海事プレス

問合せ先

国土交通省 中部地方整備局 名古屋港湾事務所 海洋環境・防災課 中野(なかの)

Tel 052-651-6791 Fax 052-651-3801



捕獲した“トゲノコギリガザミ”



名古屋港水族館 “トゲノコギリガザミ”展示中